

令和 4年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 少子政策課
 担当名: こどもの未来応援担当
 内線: 3348

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
B68	子供の居場所づくり支援事業			一般会計	民生費	児童福祉費	児童福祉総務費	児童福祉事業費		
事業期間	平成30年度～令和6年度	根拠法令	子どもの貧困対策の推進に関する法律第10条、第11条、第12条、第13条			針路	02	県民の暮らしの安心確保	SDGsゴール	
						分野施策	0206	生活の安心支援	SDGsターゲット	
1 事業概要 「こどもの居場所づくりアドバイザー」を養成・登録し、各地に派遣する。 また、「こども応援ネットワーク埼玉」のポータルサイトを運営するとともに、子供の貧困の問題についての啓発活動を行う。 さらに、子供のEQを向上させるため、学習支援員や体験活動講師の派遣を行う。 地方創生応援税制寄附金の充実に伴う財源更正 (寄附金) 11,066千円 (一般財源) △11,066千円				5 事業説明 (1) 事業内容 子ども食堂など、子供の居場所づくりを推進するため、各地域での立ち上げと運営などを支援する「こどもの居場所づくりアドバイザー」を養成・登録し、各地に派遣する。 また、社会全体で子供を応援していく機運を醸成するため、官民連携によるネットワークである「こども応援ネットワーク埼玉」のポータルサイトを運営するとともに、子供の貧困の問題についての啓発活動を行う。 さらに、子供のEQを向上させるため、学習支援員や体験活動講師の派遣を行う。 (2) 事業計画 ア こどもの居場所づくりアドバイザーとして、子ども食堂運営者・学習支援教室従事者・栄養士や経営コンサルタント等様々な分野のアドバイザーを養成・登録 イ 「こども応援ネットワーク埼玉」ポータルサイトの運営 ウ 子供の貧困の問題を伝える教材を製作 エ 職員による出前講座等を実施 オ 子ども食堂に対して、学習支援や体験活動に関する支援員や講師を派遣 (3) 事業効果 ア 子供の居場所づくりが進む イ 子供の居場所の安定した運営が可能となる ウ 子供の居場所の安心・安全が確保される エ 社会全体で子供を応援する機運の醸成 オ 支援情報の一元的発信 カ 未来を担う子供たちのEQ(こころの知能指数)やIQの向上 (4) 補正予算の概要 地方創生応援税制寄附金の充実に伴う財源更正						
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)										
3 地方財政措置の状況 なし										
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×2.3人=21,850千円										
予算額		財源内訳							一般財源	補正後の 予算額
		寄附金								
決定額	0	11,066						△11,066	18,289	
現計額	18,289	100						18,189		